

2026 年 10 月 5 日

脳神経内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「正常圧水頭症を合併した進行性核上性麻痺の臨床的特徴 に関する観察研究」への協力のお願い

脳神経内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2002 年 1 月 1 日～2026 年 8 月 31 日の間に、脳神経内科医によって特発性正常圧水頭症 かつ/または 進行性核上性麻痺と診断された患者さん

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2028 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

近年、特発性正常圧水頭症様の症状や検査結果を有する進行性核上性麻痺の患者さんが多く報告されています。このような方の一部は、シャント術が有効である等、他の進行性核上性麻痺の患者さんとは違う特徴を有している可能性があります。十分な調査は行われていません。この研究は、該当する患者さんの特徴を電子カルテ端末に保存されたデータを用いて解析し、このような方の特徴を明らかにすることを目的とします。

研究に用いる試料・情報の項目：

電子カルテ端末から、以下の情報を抽出します。

年齢、性別、評価日、症状経過、背景疾患、アレルギー歴、飲酒歴、喫煙歴
身長、体重、診察所見、血液検査結果、尿検査結果、タップテスト結果
関連する画像検査結果（MRI、SPECT、ダットスキャン、MIBG 心筋シンチグラフィ）
シャント術の有無、術式、施行日、結果
L-DOPA 製剤の使用の有無、効果
シャント術、L-DOPA 製剤使用後の症状や検査結果の変化
介護保険取得状況、介護保険主治医意見書情報、治療後の症状変化

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご

安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科

氏名：山原 直紀

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科

電話番号：058-230-6254

氏名：山原 直紀

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp